

# 一宮川中流域における 短期対策について

- 一宮川流域浸水対策特別緊急事業は、  
令和元年10月豪雨と同規模の降雨に対して、  
令和11年度末迄に、  
河川整備と内水対策、土地利用施策が連携して、  
家屋等の浸水被害ゼロを目指す。
- このうち、一宮川中下流域の河川整備は、  
令和6年度末の完成を目指す。
- しかしながら、最も浸水戸数の多かった中流域において、  
早期の治水効果を発現させるため、  
激特事業等の工夫による短期対策を実施する。

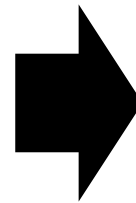
- 1 河道内における竹木伐採、堆積土撤去
- 2 一宮川第二調節池の暫定供用（貯留容量25万m<sup>3</sup>確保）
- 3 一宮川第一、第二調節池の越流堤の暫定嵩上げ
- 4 一宮川中流域の河道の暫定掘削
- 5 一宮川中流域の堤防嵩上げ（現況から50cm程度）
- 6 危機管理型水位計、監視カメラの設置
- 7 豊田川下流部における堤防嵩上げ

## 1 河道内における竹木伐採、堆積土撤去

### (二) 阿久川 落合橋より上流を望む

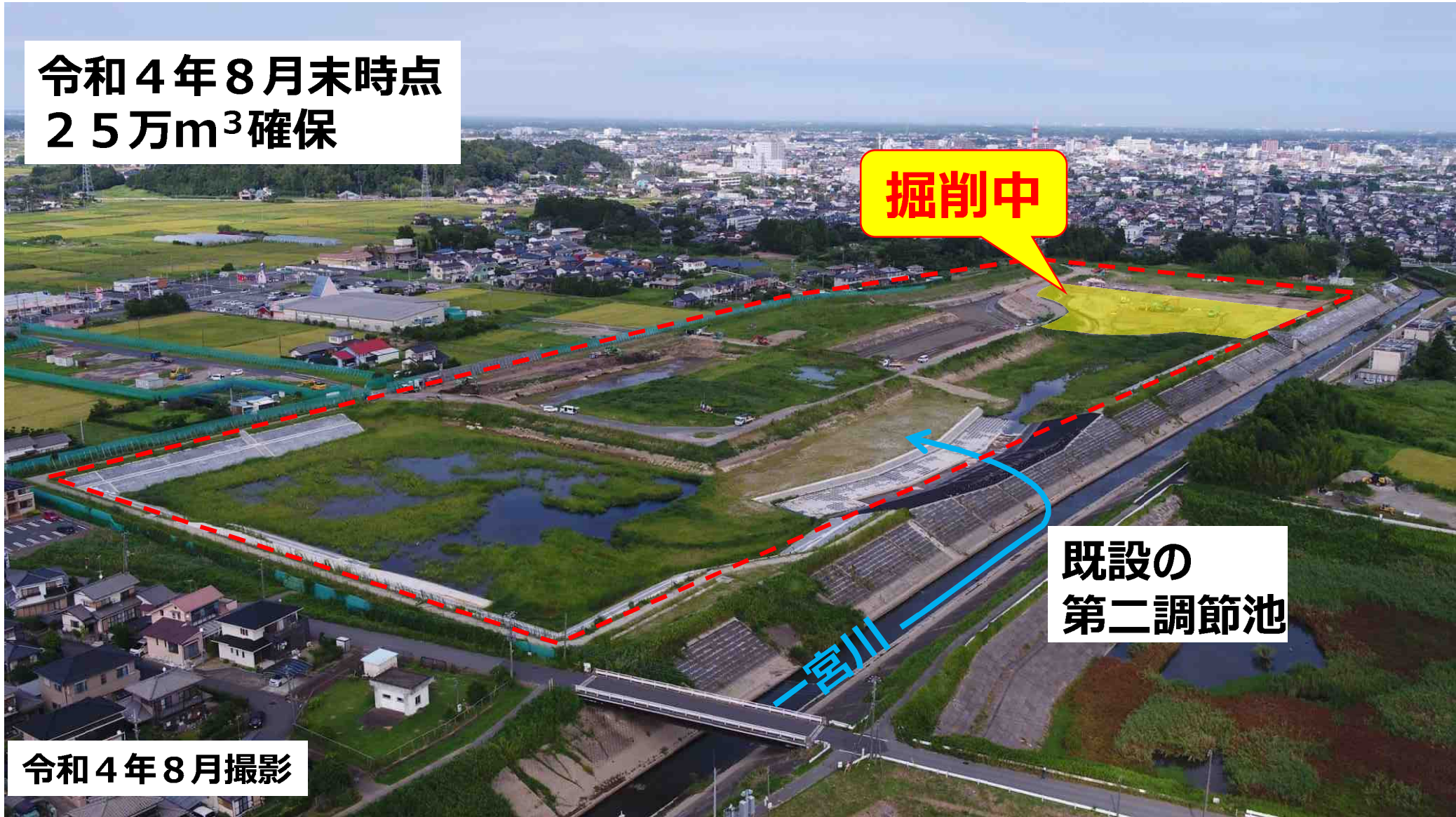


令和元年12月撮影



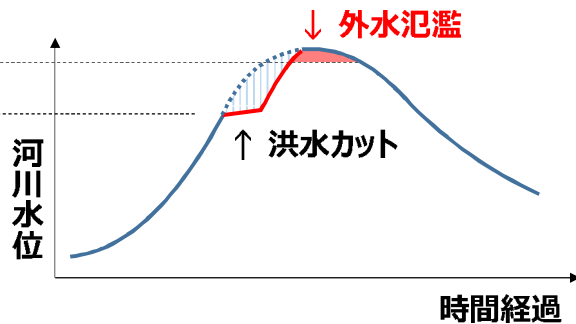
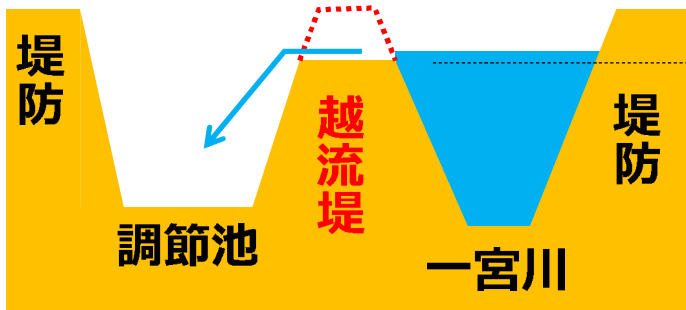
令和3年11月撮影

## 2 一宮川第二調節池の暫定供用（貯留容量25万m<sup>3</sup>確保）

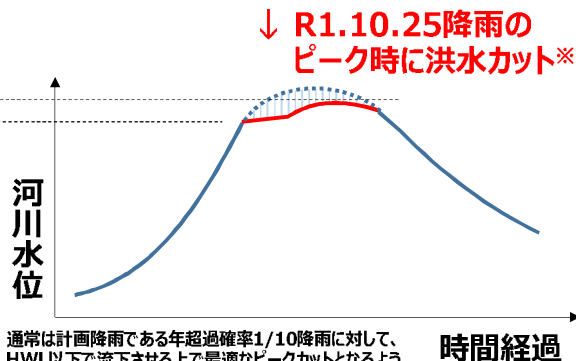
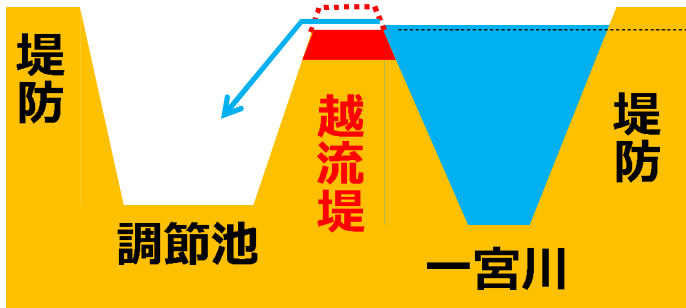


## 3 一宮川第一、第二調節池の越流堤の暫定高上げ

(嵩上げ前)



(嵩上げ後)



※ 通常は計画降雨である年超過確率1/10降雨に対して、HWL以下で流下させる上で最適なピークカットとなるよう設計されているが、今回の越流堤の高上げはR1.10.25降雨の貯留効率を重視して調整している。  
(中小規模の降雨では、洪水が調節池に入りにくくなる)

### 第二調節池 (既設)

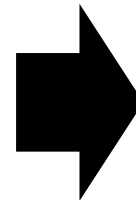


## 4 一宮川中流域の河道の暫定掘削

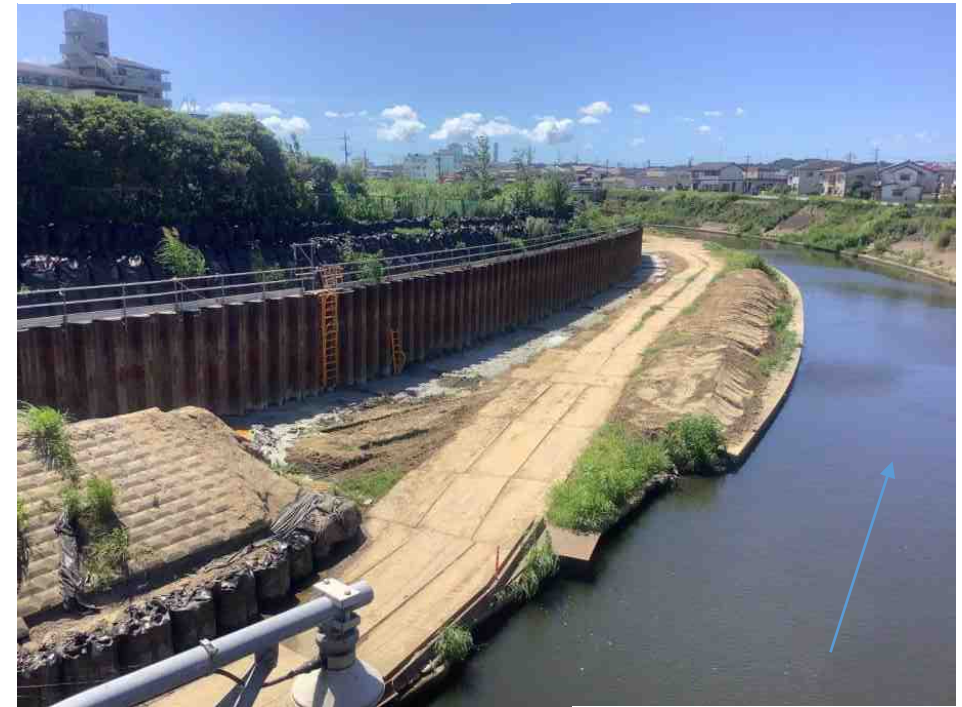
(着工前)



令和3年8月撮影



(暫定掘削後)



令和4年7月撮影

## 5 一宮川中流域の堤防嵩上げ（現況から50cm程度）

(嵩上げ前)

令和3年10月撮影



長生郡長生村藪塚地先



茂原市早野地先



令和4年8月撮影

茂原市鷺巣地先



令和4年8月撮影

(嵩上げ後)

令和4年1月撮影



令和4年8月撮影



## 6 危機管理型水位計、監視カメラの設置

茂原市の八千代橋（早野観測所）において、簡易型河川監視カメラ※  
及び危機管理型水位計を設置



※簡易型河川監視カメラとは、ズームや首振り機能を削除するなど機能を限定し、ランニングコストを低減させたカメラです。  
また、カメラ映像は5分間隔で静止画をデータ送信し、上記WEBサイトで公開されています。

## 7 豊田川下流部における堤防嵩上げ

### 昌平橋右岸



令和4年8月撮影

### 亀齢橋右岸



令和4年8月撮影

両橋梁とも非常時は水防活動を実施